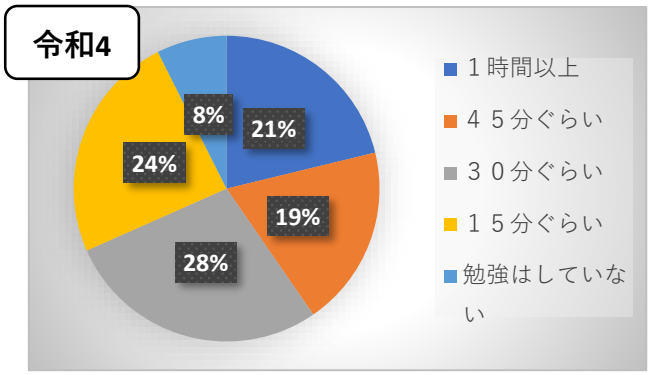
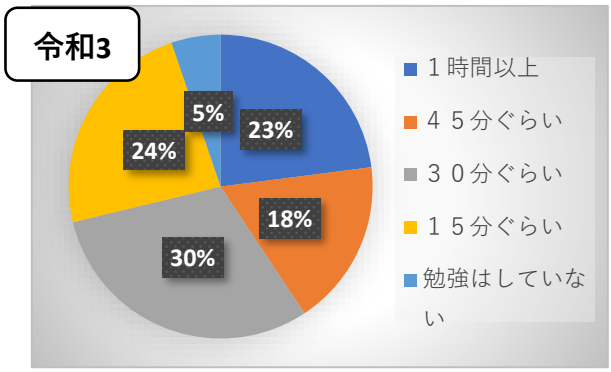
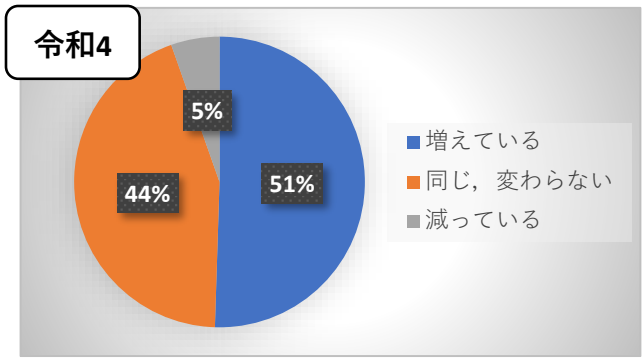
# 令和４年度　啓北小学校　児童アンケート（前期）　集計結果　【全学年】

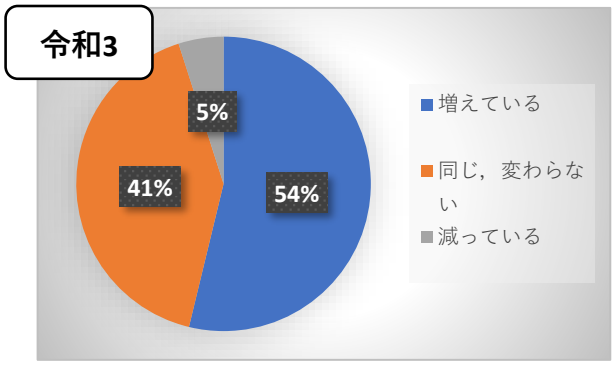
※「よく当てはまる」4点、「当てはまる」3点、「あまり当てはまらない」2点、「まったく当てはまらない」1点として平均値を算出

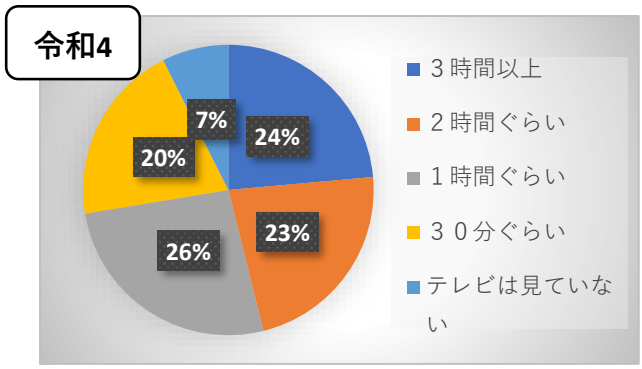
| NO | 質問 | 平均値 令和4 | 平均値 令和3 |
|---|---|---|---|
| 1 | 学校の勉強は、わかりますか？ | 3.5 | 3.4 |
| 2 | 宿題は、きちんとしますか？ | 3.7 | 3.6 |
| 3 | 家で、どれくらい勉強していますか？ | | |
| 4 | 去年と比べて、家での勉強時間は、増えていますか？ | | |
| 5 | 家で、本を読む習慣はありますか？ | 2.7 | 2.9 |
| 6 | 家で、テレビを見る時間は、どれぐらいですか？ | | |

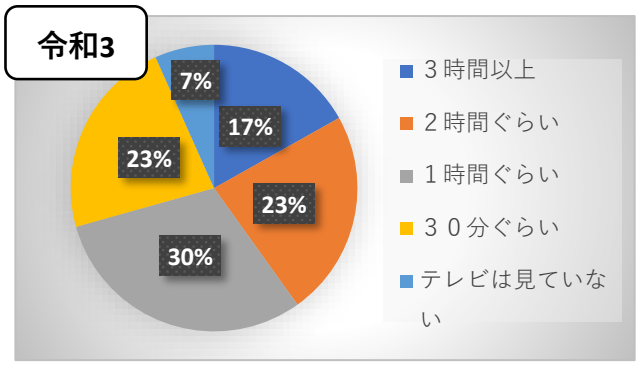


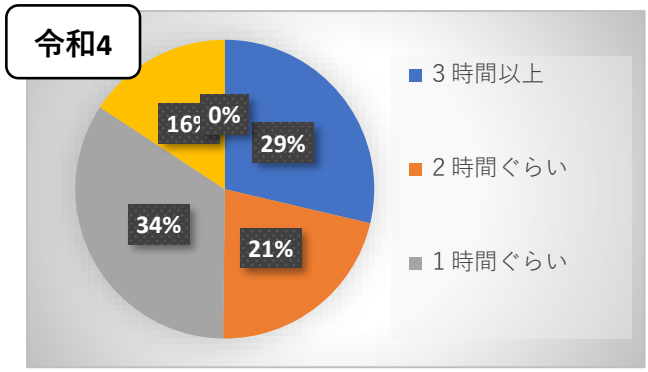



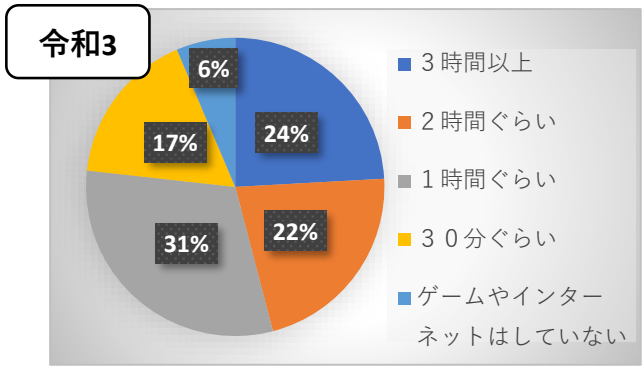



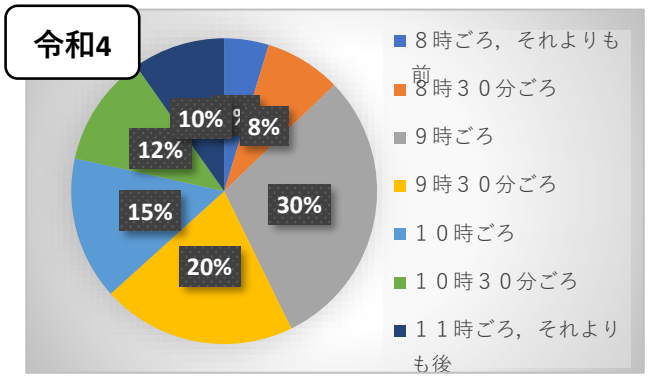



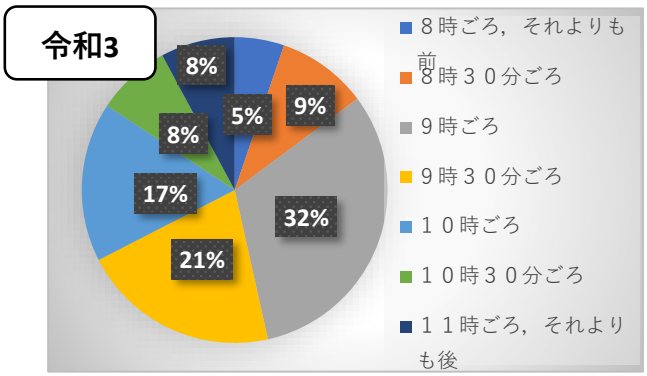
| NO | 質問 | 平均値 令和4 | 平均値 令和3 |
|---|---|---|---|
| 7 | 家で、ゲームやインターネット（動画視聴など）をしている時間は、どれぐらいですか？ | | |



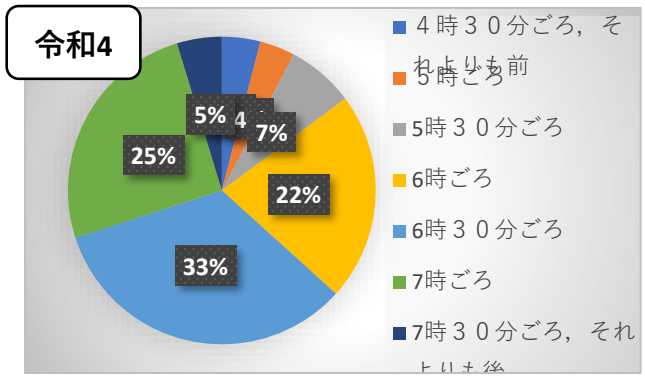



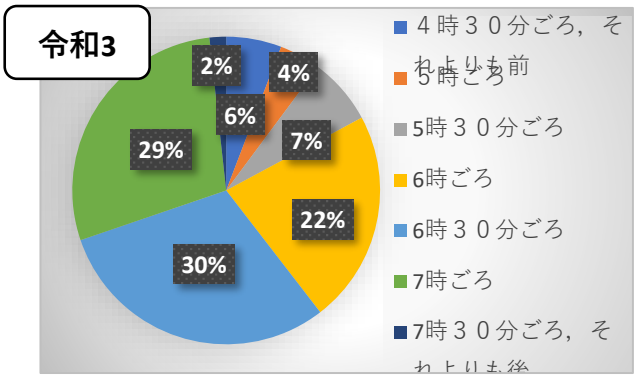

| | | | |
|---|---|---|---|
| 8 | 寝る時刻は、いつぐらいですか？ | | |



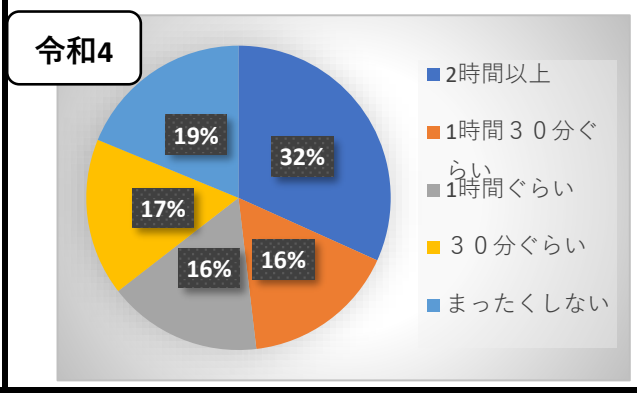

| | | | |
|---|---|---|---|
| 9 | 起きる時刻は、いつぐらいですか？ | | |

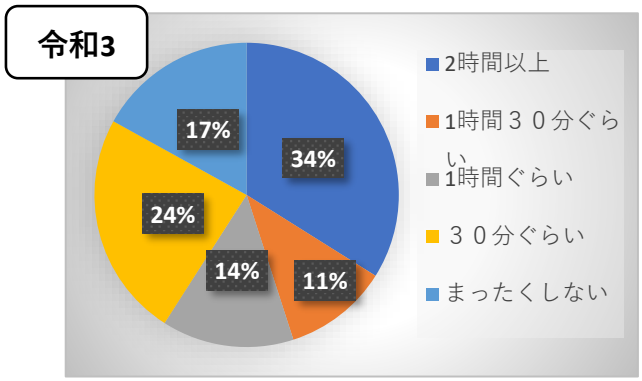



| | | | |
|---|---|---|---|
| 10 | 朝ごはんは食べていますか？ | 3.8 | 3.9 |
| 11 | あきらめずにいろいろなことに挑戦していますか？ | 3.3 | 3.3 |
| 12 | 学校のきまり（あいさつ・廊下の歩き方・時間）が守れていますか？ | 3.4 | 3.4 |
| 13 | 「いかのおすし」を守って生活していますか？ | 3.8 | 3.8 |
| 14 | 友達と仲良くすごしていますか？ | 3.7 | 3.7 |
| 15 | 家で「いってきます」「いただきます」などの挨拶をしていますか？ | 3.8 | 3.9 |

| NO | 質　　問 | 平均値 | |
|---|---|---|---|
| | | 令和4 | 令和3 |
| 16 | 知り合いや先生方に会ったら「おはようございます」「こんにちは」と挨拶をしていますか？ | 3.7 | 3.6 |
| 17 | 休み時間や家に帰った後、少年団などで一日どれぐらい体を動かしていますか？ | | |




## Ⅰ　学習について

・「学校の勉強はわかりますか？」「宿題はきちんとしていますか？」の設問では、平均値が前回よりも向上しています。また、家庭学習の時間については、約半数の子が昨年よりも勉強時間が増えていると回答しています。「学年×10分＋10分」の習慣が少しずつ身についてきている様子が伺えます。

・「本を読む習慣はありますか？」の設問では、平均値が前回よりも０．２ポイント下がりました。子供たちが読書に親しむことができるよう、意図的に本に触れる機会を設定していきたいです。

## Ⅱ　家庭生活について

・「テレビを見る時間」「ゲームやインターネット（動画視聴など）をしている時間」は、「２時間ぐらい」「３時間以上」と回答した児童の割合が前回よりも高くなっています。また「ゲームやインターネット（動画視聴など）をしている時間」が、「２時間ぐらい」「３時間以上」と回答した児童の割合は５０％となり、様々なメディアとのつきあい方について、しっかりと考えていく必要があることがわかります。

・「寝る時刻」については、１０時半以降に就寝している児童の割合が、前回よりも６ポイント高くなっています。規則正しい生活リズムについて、引き続きご協力をお願いいたします。

・「朝ごはんを食べる」「いってきます・いただきますの挨拶をする」については、前回よりもポイントが下がっています。よい習慣をぜひ身に付けさせたいです。

## Ⅲ　学校生活について

・「知り合いや先生方に会ったときの挨拶」については前回よりもポイントが上がっています。気持ちのよい挨拶ができる子供たちを育てたいものです。

・「休み時間や家に帰った後、少年団などで一日どれぐらい体を動かしていますか？」の設問では、１時間以上体を動かす子が多くなっています。健康は全ての源です。健康で元気な体づくりを今後も進めていきたいです。

## Ⅳ　全体の傾向

学校では、少しずつ通常の教育活動ができるようになり、様々な教育活動や学校行事を通して、学習・生活の両面で積極的に活動する子供たちの様子が見られます。アンケートの結果からも、学校のきまりを守り、諦めずにいろいろなことに挑戦している児童の様子が感じられます。

一方、コロナ禍の影響もあるのか、子供たちの生活がこれまでと大きく変わってきている様子が伺えます。家庭生活においては感染症対策のために家の中で過ごす時間が必然的に増えました。その結果、どうしてもゲームやインターネット、テレビなどのメディアに触れる時間が長くなってしまっているのではないでしょうか。一方で、読書に親しむ時間はこれまで同様に低い傾向にあります。読書は、受け身でいてもどんどん情報が流れてくるテレビ等とは違い、自らが読み進める主体的な活動になります。一概にどちらか一方だけがよいということはありませんが、様々なことを考えながら想像を膨らませて読む読書を通じて養われる力は決して小さなものではありません。ぜひ、ご家族そろって本に親しむ時間も作ってもらえたらと思います。

学校は１０月で折り返し地点を迎え、後期に入っています。今後も、学校と家庭との連携を大切にしながら、子供たちのよりよい生活習慣づくりや健やかな体づくりを行っていければと思います。

また、GIGAスクール構想のもとで急激に進んだ、ICT機器を活用した授業実践や家庭への持ち帰りについては、可能性やメリットの大きさだけではなく、健康被害やネット依存など、ICT機器を扱う際の危険性等についても十分に検討を行いながら、よりよい活用方法を確立していきます。

啓北小学校の教育目標である「心豊かにたくましく生きる子どもを育てる」ためには、、学校と家庭・地域の協力が欠かせません。子供たちの毎日がよりよいものになるよう、これからも皆様の束になったお力添えをどうぞよろしくお願いいたします。